

# 京大小児科免疫・アレルギーグループの診療

京大小児科免疫・アレルギーグループは食物負荷試験や呼吸機能検査を導入した気管支喘息のフォローから始まり、リウマチ性疾患における抗サイトカイン療法、原発性免疫不全症候群に対する造血幹細胞移植にいたるまで幅広い診療を行っています。

また肝疾患の診療や小児消化器内視鏡検査にも精通しており、生体肝移植の実績のある小児外科チームとの密接な協力の下、幅広い肝疾患・消化器疾患の診療も行っています。以下に我々が現在診療している疾患の一部をご紹介します。

## アレルギー疾患

- ・アレルギー性鼻炎
- ・気管支喘息
- ・アトピー性皮膚炎
- ・食物アレルギー
- ・慢性じんましん

## リウマチ・膠原病疾患

- ・若年性特発性関節炎（JIA）
- ・全身性エリテマトーデス(SLE)
- ・若年性皮膚筋炎(JDM)
- ・抗リン脂質抗体症候群
- ・混合性結合組織病
- ・血管性紫斑病
- ・川崎病
- ・血管炎症候群（高安動脈炎等）
- ・強直性脊椎炎
- ・ベーチェット病
- ・自己炎症性疾患
- ・CRMO
- ・ぶどう膜炎

## 免疫不全症候群

- ・ SCID
- ・ 複合型免疫不全症
- ・ ブルトン型無ガンマグロブリン血症
- ・ 選択的ガンマグロブリン欠損症
- ・ CVID
- ・ Wiskott-Aldrich 症候群
- ・ 慢性肉芽腫症
- ・ 外胚葉形成不全免疫不全症（NEMO 異常症・ $\text{I}\kappa\text{B}\alpha$  異常症）
- ・ 家族性血球貪食症候群
- ・ 高 IgM 症候群
- ・ GATA2 異常症
- ・ 高 IgE 症候群
- ・ DiGeorge 症候群
- ・ CAEBV
- ・ Ataxia telangiectasia
- ・ MSMD
- ・ 慢性皮膚粘膜カンジダ症
- ・ 遺伝性血管浮腫
- ・ 原発性免疫不全症候群の造血幹細胞移植

## 消化器肝臓疾患

- ・ 急性肝不全・急性肝炎
- ・ 乳児期胆汁うっ滞症
- ・ 慢性肝疾患  
(C 型肝炎・その他のウイルス性肝炎・自己免疫性肝炎・代謝異常症など含む)
- ・ 小児期発症潰瘍性大腸炎
- ・ 小児期発症クローン病
- ・ 蛋白漏出性胃腸症
- ・ 短腸症候群
- ・ 吸収不良症候群
- ・ 移植後 GVHD
- ・ 食道狭窄（先天性食道狭窄症や術後吻合部狭窄）に対する内視鏡的拡張術等

## 肺疾患

- ・ 特発性肺へモジデローシス
- ・ 特発性間質性肺炎